

計算理論 第6回ミレポート課題 6-1 09B19025 小林 亮太

(1) 判定アルゴリズム

- ・ 開始状態から到達可能な状態に最終状態が M_1, M_2 ともに1つでも含まれる $\Leftrightarrow L(M_1) \cap L(M_2) \neq \emptyset$
- ・ 開始状態から遷移をたどって、到達可能な状態にマーク付けを M_1, M_2 ともに行う。 M_1, M_2 の少なくとも一方が受理状態にたどり付かない場合 $\Leftrightarrow L(M_1) \cap L(M_2) = \emptyset$

(2) 判定アルゴリズム

- M_1 の開始状態から受理状態に到達可能な全ての経路で、 M_2 の開始状態から受理状態に到達できるかを判定。